

北海道大学病院に通院または入院された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 多剤耐性緑膿菌感染症を減少させるために必要な対策の検討

[研究機関] 北海道大学病院 感染制御部

[研究責任者] 石黒 信久（感染制御部・副部長／准教授）

[研究の目的]

多剤耐性緑膿菌による院内感染を根絶するためには、どのような対策が必要なのか検討することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2003年1月から2010年9月までの間に北海道大学病院に通院または入院した患者さんで、多剤耐性緑膿菌が検出された方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、治療内容、検査結果（血液・生化学検査、細菌検査）、画像診断結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 感染制御部

担当医師 石黒信久

電話 011-706-5703, 011-706-7949

FAX 011-706-5703, 011-706-7948